

令和元年度 苫小牧市立中央図書館 管理運営実績シート

内容	計画及び実績等		
事業計画概要	<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業～基礎的な図書館サービスの充実、家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化、教育的役割を重視した取組の推進、魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築 ・市民サービスの向上～ホームページの更新、YA（ヤングアダルト）利用促進 ・市民ニーズの把握～ご意見箱の設置、利用者アンケートの実施 ・自主事業の実施 		
利用実績	実績		目標
	新規利用登録者数	1,259人	新規利用登録者数 2,292人
	入館者数	289,560人	入館者数 311,262人
	貸出人数	84,973人	貸出人数 92,475人
	貸出冊数	407,912冊	貸出冊数 454,038冊
利用者満足度	利用者アンケート結果		
	満足	62.2%	やや不満 3.8%
	やや満足	33.5%	不満 0.5%
事業費(自主事業を除く総額)	収入		
	費目	予算	決算
	指定管理費	176,018,000円	176,018,000円
	その他収入	0円	88,037円
	合計	176,018,000円	176,106,037円
	支出		
	費目	予算	決算
	人件費	84,300,000円	85,999,981円
	光熱水費	2,012,000円	5,718,510円
	燃料費	5,434,000円	3,928,247円
	修繕費	950,000円	595,227円
	委託費	17,990,000円	18,117,526円
	その他物件費	15,692,000円	17,189,595円
	蔵書整備費	27,967,000円	27,969,300円
※税、一般管理費除く			
合計	154,345,000円	159,518,386円	

	実績	計画
自主事業内容	<p>1 利便性向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料水自動販売機設置（通年） ・コピーサービス（通年） ・授産施設による軽食販売 ・サピエによる情報提供 <p>2 読書推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館スタッフによる「読み聞かせ会」（毎月1回）152人 ・図書館ナイトミニシアター（毎月2回）160人 ・調べものマスターになろう！（7月）16人 ・図書館を使った調べる学習コンクール（9月～）応募数33点 ・ガチャまる帰館！In library（7～8月）のべ564人 ・クレヨンで図書館の窓に絵を描こう（7月）7人 ・子ども俳句教室（7月）6人 ・バリアフリー上映会（9月）21人 ・おはなし玉手箱（11月）56人 ・市民のための医学講座（2月）65人 ・パスファインダーの運用 	<p>1 利便性向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料水自動販売機設置（通年） ・コピーサービス（通年） ・授産施設による軽食販売 ・サピエによる情報提供 <p>2 読書推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトミニシアター ・自由研究、調べる学習講座 ・バリアフリー上映会 ・おはなし玉手箱 ・パスファインダーの運用 ・郷土情報に関するHP情報発信 ※1 ・雑誌リサイクル市 ※1 ・ICT活用講座 ※1 <p>※1 2～3月実施予定だったため、新型コロナウイルス対応のため次年度へ延期</p>
事業計画の内、未実施の事業	2～3月実施予定だった事業が、新型コロナウイルス対応のため中止又は次年度へ延期（毎月開催としている「読み聞かせ会や図書館ナイトミニシアター等」）	
	実施	計画
職員研修等の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・館内全体会議 ・郷土研修「世界遺産あれこれ」 ・防火訓練（総合・部分） ・就労支援研修「自分を生きる、そしてつながる」 ・図書館サービス研修「これからの図書館を考えるために」 ・プライバシーマーク研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・館内全体会議 ・郷土研修 ・防火訓練（総合・部分） ・就労支援研修 ・図書館サービス研修 ・プライバシーマーク研修 ・救命救急研修 ・レファレンス研修

	<ul style="list-style-type: none"> ・救命救急研修「AEDの使い方」 ・レファレンス研修「レファレンスイ ンタビューの技法」 ・TRC全国館長会 ・TRC全国テーマ別館長会 ・TRC北海道責任者会議（館長・副 館長・チーフ） ・TRC北海道支社セミナー「利用者 行動からみたこれからの図書館経 営・運営の在り方」 ・ブックフェア「子どもたちが郷土資 料を創る、だから調べる」 ・ブックフェア「画用紙1枚！はじめ ての探求学習」 ・全道図書館新任職員研修 ・全道図書館中堅職員研修 ・全道図書館専門研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・出版流通研修 ※1 ・英会話研修 ※1 ・全国TRC館長会 ・TRC北海道責任者会議（館長・チ ーフ） ・ブックフェア ・全道図書館新任職員研修 ・全道図書館中堅職員研修 ・全道図書館専門研修 <p>※1 2～3月実施予定だったため、 新型コロナウイルス対応のため中止</p>
配置人員	実 施	計 画
	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員 30人 	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員 1人 ・契約社員 26人
指定管理者独自 で行った工夫、取 組等	<ul style="list-style-type: none"> ・機器の導入・更新事業 情報サロン機器更新、書籍消毒器の更新、館内照明のLED化、ホームページのリニューアル ・外部連携事業 医学講座（市立病院・王子総合病院）、認知症フレンドリー図書館（苫小牧市）、道新ぶんぶんぬりえ展示（北海道新聞社） ・学校連携事業 苫教研学校図書館研究部会の協力によるスクールメール便「ブックちゃん」、図書館出前事業「読書サポートまなぶくん」の利用増加 ・燃料油供給者の適正選定による費用の抑制 	